

講演スケジュール

Introduction 13:00-13:05

program I 13:05-14:00

外国での贈賄行為に関する米国、英国、日本の法制度概観とInternal Auditによる充実した体制構築のアピール



苗村法律事務所代表
苗村 博子 弁護士

(日本・米国ニューヨーク州弁護士登録)
大阪大学法学部・シカゴ大学ロースクール(LL.M.)卒業。2002年「苗村法律事務所」を設立。弁護士法人苗村法律事務所代表。米国反トラスト法違反捜査事件への対応も2000年以前から行い、「米国における反トラスト法に関する司法取引」と題する論文もある。

休憩 14:00-14:10

program II 14:10-15:30

反トラスト法に関わる問題とInternal Audit

* 逐次通訳が入ります



Sheppard Mullin LLP Washington, DC Partner
Donald C. Klawiter 弁護士

独占禁止法と訴訟グループのパートナーであり、国際カルテル調査、コーポレート・ガバナンスの問題など企業内危機調査チームをリードした豊富な経験を持つ。民事・刑事での検察官と弁護人の両方として裁判経験を持ち、反トラスト訴訟における第一人者として「アメリカ最高弁護士」「スーパー弁護士」「リーガル500」に常に選出されている。2013年、ワシントンD.C.において「最優秀弁護士」に選ばれた。

コーヒーブレイク 15:30-15:45

program III 15:45-16:20

Internal Auditの実施方法
—聞き取りとフォレンジックを用いて—



苗村法律事務所 大阪
貞 嘉徳 弁護士

(日本弁護士登録)
同志社大学商学部・ライデン大学ロースクール(LL.M.)卒業。2006年苗村法律事務所入所。後にブリュッセルの渉外事務所に勤務し、国際カルテルをはじめ、EU競争法実務に深く携わる。2013年弁護士法人苗村法律事務所復帰。



苗村法律事務所 東京
佐藤 有紀 弁護士

(日本・米国ニューヨーク州弁護士登録)
一橋大学法学部・南カリフォルニア大学ロースクール(LL.M.)卒業。インターナショナル・ローファーム等を経て、2013年10月より弁護士法人苗村法律事務所東京事務所代表。国際カルテル案件、海外進出等クロスボーダー取引、M&A等に関してアドバイスを提供している。

program IV 16:20-16:50

Internal Auditに関する技術サポートについて

合同会社日本カタリスト
ビジネスディベロップメントダイレクター

金丸 尚樹

過去20年間に渡る日米での様々なIT企業での事業開発の経験を持ち、現在、カタリストで日本/アジアパシフィックエリアにおける営業を担当。

Q&A 16:50-17:20

苗村法律事務所
(<http://www.namura-law.jp/>)

2002年に苗村弁護士により開設されて以来、当事務所は、クライアントの皆様からのご支援を賜り、知的財産権、M&Aなどの企業再編を始めとして国内外の企業法務全般に業務を拡大して参りました。近時では、国際カルテル案件、複雑な国際取引など、海外ネットワークを生かしたワンストップ・サービスを提供しております。

また、2014年3月には、東京事務所を移転増床いたしました。東京事務所は、特定非営利法人知的財産研究推進機構と同フロアにあり、「オープンイノベーションの促進」を法律の専門家の立場から支援するという新しい試みにも取り組んでおります。

合同会社日本カタリスト
(<http://www.catalystsecure.com/ja/>)

1998年に設立したカタリストは、eディスカバリ、訴訟サポート、その他複雑な法務事案に対応した安全で拡張性の高い複数言語文書レポジトリを提供する大手リーガル・テクノロジー企業です。米国コロラド州デンバー市に本社を置き、東京及び米国に4箇所のデータセンターを設置し150名以上のプロフェッショナルが従事しています。10年以上にわたり、訴訟コストの管理とレビューチームの効率化の面で、各企業やその顧問弁護士の皆様の信頼を得てきました。

当社の70以上の言語対応のシステムとサポートサービスは、プロセッシングやサーチ、分析、レビュー、プロダクションおよび裁判にいたるまで、訴訟サイクルの重要な過程を支援しています。またカタリストは業界で最もパワフルなブレイクティプランニング(予測コーディング)技術も提供しています。日本語だけでなく中国語・韓国語のアジア文書分析をすばやく、効率的に行うことができるため低コストでの検索とレビューを可能にした最新鋭の機能を持ったソリューションを提供しています。

SEMINAR INFORMATION

「Internal Audit」のすすめ

— 厳しい経済事犯への法執行にどう対応するか —

Presented by: 苗村法律事務所 / 合同会社日本カタリスト
Supported by: レクシスネクシス・ジャパン株式会社
ビジネスロー・ジャーナル

米国、欧州だけでなく日本でも反トラスト法違反や外国での贈賄行為などの経済事犯に対する当局の目は厳しさを増しています。これらの経済事犯に課せられる罰金額が数十億円、数百億円単位になるのは当たり前のこととなり、近時の話題は、米国で始まりつつある、米国外に住む個人に対する拘禁刑の執行が日本でもなされるのかという点となってきています。

反トラスト法違反や外国公務員汚職に関する犯罪といった法的リスクへの対応としては、Internal Auditが有効とされています。自らの問題点を探すInternal Auditは時として大きな痛みを伴いますが、Internal Auditの結果、反トラスト法違反行為が見つければ、すぐに減免申請(Leniency Application)を行うことにより、会社への罰金も個人への刑罰も免れる可能性が高くなります。

さらに、外国での贈賄行為に最も厳しい法律といわれる英国のBribery Actは、汚職防止懈怠罪というべき罪が定められており、会社が、従業員個人の行動を知らなかったという抗弁が許されません。そこで認められる抗弁は、会社としては十分な対策を講じていたという事実です。そのために、まずは、従業員がどのような行動を行っているのかInternal Auditを行い、問題点を洗い出す必要があります。問題行動が発見された場合、反トラスト法違反行為のように、自主申告すれば、必要な減免の対象とはなりません。裁量的な不起訴を得られる可能性はやはり高くなります。

反トラスト法違反や外国公務員汚職に関する犯罪といった法的リスクに関して言えば、Subpoena(召喚状や捜索令状)が届いてからの対応では遅いのです。Internal Auditを行う事によって、反トラスト法違反や外国汚職に関する犯罪によってもたらされる会社の損害を最小限に留めることができます。また、Internal Auditの結果、特に問題がなかったとしても、社員のコンプライアンス意識を高め会社の自浄作用を活性化し会社が大きく変わる転機をもたらします。

Internal Auditの方法は、従業員や経営陣に対するヒアリングももちろん重要ですが、問題となる行為を行っている人が積極的に自首してくれる可能性は低く、フォレンジックにより、メールなどのデータから問題行動を探り出すということも視野に入れなければなりません。そしてデータなどから得られた情報をどう管理するかInternal Auditを行う上で十分注意しなければなりません。

本セミナーでは、米国反トラスト法違反についてのInternal Auditの行い方、外国汚職に関する法制度及びそれに対応する為のInternal Auditの行い方、そしてInternal Auditにおけるフォレンジックの活用方法をそれぞれの専門家がご説明いたします。

グローバルに事業展開する企業が、上記のような経済事犯への厳しい法執行に対応する為に行うべきことが見えてくるセミナーです。

対象者 経営者、経営幹部、法務・知財・経営戦略 ご責任者様

お申込

<http://www.lexisnexis.co.jp/seminar>

レクシス セミナー

申込みサイトは7月23日(水)までにオープン予定でございます。

● 事前のお申込みが必要となります。

※お申込者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
※抽選となった場合、同じ企業から複数のお申込みがあった場合に、人数を制限させて頂く場合がございます。
※同業他社・競業する企業と判断した場合は、お申込をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

問い合わせ先

TEL: 03-5787-3511
E-mail: seminar@lexisnexis.co.jp

レクシスネクシス・ジャパン株式会社 ビジネスロー・ジャーナル セミナー担当

2014年

参加費無料

大阪

9月5日(金)

13:00~17:30 (受付開始12:30)

会場: ハービスPLAZA 5F
大阪府大阪市北区梅田2-2-22

アクセス: 梅田駅 西改札 徒歩6分
大阪駅 桜橋口 徒歩7分

定員: 50名

2014年

参加費無料

東京

9月9日(火)

13:00~17:30 (受付開始12:30)

会場: トラストシティ カンファレンス・丸の内
東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館11階

アクセス: 東京駅 日本橋口 徒歩1分
大手町駅 B7出口 徒歩2分

定員: 100名